

にしきお



《黄梅》

平成24年3月15日
学校評価版

春とはいえ、まだまだ寒さが続いています。本年度も残すところわずかとなってまいりました。この一年間の保護者・地域の皆様からの本校教育活動へのご支援とご協力に感謝いたします。

さて、本年度も教育活動の振り返りの資料として2学期末に児童、保護者の皆様のご意見をアンケート形式でいただきました。その後、教職員で結果を分析し、今後の取り組みを検討し改善を図りつつあるところです。また、それらを基に学校関係者評価委員（学校評議員とPTA役員で構成）の皆様にも検討を加えていただきましたので併せて別紙にてご報告いたします。

まず、児童のアンケートでは、本校のめざす児童像である **すすんで学び、よく考える子**・**互いのよさを認め合い、思いやりのある子**・**健康でたくましい子** にどれだけ迫れているのかを問いました。

すすんで学び、よく考える子

.....(①・②・③・④)

授業では、友達の話をしっかりと聞けるようになってきています。また自ら進んで発言していくことへの抵抗感は徐々に減ってきていますが、積極的な発言にはまだ結びついていません。自分の考えを持てるよう、考える時間を確保したり、書くことで考えをまとめたりするなど、授業での工夫をしているところです。

読書については、上昇傾向です。今年も「ぽぼんた」さんによる読み聞かせや、市立図書館から学校として100冊の本を借りたり、読書カードを活用したりと、本を読んでみたくなるような環境作りに努めていますが、まだまだ読書活動が十分に広まっているとは言えません。学校のみならず家庭での読書の時間を確保していただけるよう、保護者の皆様との連携を考えていきたいです。

互いのよさを認め合い、思いやりのある子

.....(⑤・⑥・⑦)

そうじや作業での協力や学級縦割り班などでの活動場面では仲間とともに楽しく取り組んでいます。

また、学級での生活満足度を表す「QI調査」では、どの学年も満足度が高く、学級、縦割り班等の活動場面でも安心して楽しく取り組んでいるようです。しかし、全校集会や縦割り班での活動内容については、今後も互いのよさを認め合えるような場を大事にした取り組みを継続させていきます。

健康でたくましい子.....(⑧・⑨・⑩)

錦生小学校の子どもたちの素晴らしいところの一つ、「運動が好き、体を動かして、みんなでよく遊ぶ」ことは、依然と変わりありません。

あいさつについては、学校内外、地域でも進んで声が出せるよう、皆様からの声かけをお願いします。

全体を通して、本年度も子どもたちは充実した学校生活を送ることができていると思われます。保護者・地域の皆様の日頃からのご支援のおかげと感謝いたします。

【児童のアンケート結果】(上段昨年:下段本年)

